

神奈川県立がんセンター 消化器内科（消化管） レジデント研修評価表（ 年次）				
レジデント	期（氏名）	2022.02 ver.2		
指導医		レジデントは太枠内を記入する		
研修期間	年 月 日～ 年 月 日			
消化器内科医としての下記の研修目標について自己評価をするとともに、指導医による評価も受ける。				
A:修得した B:ほぼ修得した C:目標に達しない				
	自己評価	実施または術者	見学または助手	指導医評価
1. 以下の消化器領域臓器の病態生理を理解している。				
1) 食道	A・B・C			A・B・C
2) 胃	A・B・C			A・B・C
3) 十二指腸・小腸	A・B・C			A・B・C
4) 大腸	A・B・C			A・B・C
5) その他の臓器	A・B・C			A・B・C
2. 以下の消化器科的疾患を理解し、適切な治療方針が決められる。				
1) 食道悪性腫瘍（扁平上皮がん・腺がん・その他）	A・B・C・症例なし			A・B・C
2) その他の食道腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
3) 腫瘍以外の良性食道疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
4) 胃悪性腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
5) その他の良性胃腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
6) 腫瘍以外の良性胃疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
7) 十二指腸・小腸悪性腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
8) その他の良性十二指腸・小腸腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
9) 腫瘍以外の良性十二指腸・小腸疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
10) 大腸悪性腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
11) その他の大腸良性腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
12) 腫瘍以外の良性大腸疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
13) その他の腹腔内腫瘍	A・B・C・症例なし			A・B・C
14) 腫瘍以外の腹腔内疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
15) その他の疾患	A・B・C・症例なし			A・B・C
3. 以下の消化器科内科医として必要な患者管理・検査・処置ができる。				
1) 上部内視鏡検査および読影	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
2) 下部内視鏡検査および読影	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
3) イレウス管挿入	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
4) 消化管造影(上部・下部・小腸)および読影	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
5) EUS・FNAおよび読影	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
6) CT・MRI・US読影	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
7) 腹腔穿刺	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
8) 化学療法患者管理	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
9) IVH穿刺およびポート管理	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
10) がん性疼痛管理	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
11) 麻薬管理	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
12) Informed Consent	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
13) 緩和治療	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
14) せん妄状態管理	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
15) その他の患者管理（急変時対応など）	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
4. 消化器内科医として必要な消化器内視鏡治療、癌薬物療法、一般消化器疾患治療を経験し修得している。				
1) 内視鏡的止血術（上部・下部）	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
2) 内視鏡的異物除去術	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
3) 内視鏡的胃瘻造設術	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
4) 早期食道がん内視鏡的粘膜切除（EMR・ESD）[内視鏡熟練者のみ]	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
5) 早期胃がん内視鏡的粘膜切除（EMR・ESD）[内視鏡熟練者のみ]	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
6) 早期大腸がん内視鏡的粘膜切除（EMR・ESD）[内視鏡熟練者のみ]	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
7) 大腸ポリペクトミー	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
8) 内視鏡的バルーン拡張術	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
9) 内視鏡的ステント挿入術	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
10) 食道がん化学放射線療法	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
11) 胃がん化学療法	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
12) 大腸がん化学療法	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
13) GIST他腫瘍治療	A・B・C・症例なし	件	件	A・B・C
14) その他一般消化器疾患治療	A・B・C・症例なし			A・B・C
5. 学会活動を行っている。				
		演者または著者	共同演者・共著者	
1) 学会発表	A・B・C	件	件	A・B・C
2) 論文発表	A・B・C	件	件	A・B・C
レジデント自由記載欄：（欄不足の場合は裏面へ）				
評価： 年 月 日 判定： 優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可				
指導医記載欄：				

提出方法：レジデントは研修期間終了時に自己評価を記入して指導医に提出し、指導医は指導医評価を記入後1ヵ月以内に総務企画課に提出すること。